

News Release

〔学園内連携事業〕

オレンジリボン運動～子ども虐待について～ 大学生が小学生を対象に 子ども虐待に関する講義を実施

2022年11月7日

光華女子学園（理事長：阿部 恵木）では、11月9日（水）にオレンジリボン運動の一環として、京都光華女子大学学生が、光華小学校児童を対象に「子ども虐待」をテーマに講義を行います。

京都光華女子大学（学長：高見 茂）健康科学部 医療福祉学科 社会福祉専攻は、オレンジリボン運動に参画しています。本学では、ヤングケアラーの研究・活動を行う教員による講義や、家庭の事情で学習環境が整わない状況下の中学生に対する学習支援事業のボランティアの参加、さらに地域の子どもたちに食事提供を通して交流を行う「子ども食堂」など、子どもに対する支援に力を入れています。

11月9日（水）に実施する本企画は、オレンジリボン運動の一環として、健康科学部 医療福祉学科 社会福祉専攻 1年生の有志の学生たちが、光華小学校 5年生の児童を対象に、児童が虐待についての正しい知識を習得し、虐待を予防したり、虐待を解決する方法を身に付けられるよう、オレンジリボン運動の紹介とともに、子ども虐待をテーマにお話いたします。

報道各社におかれましては、是非、取材をご検討いただきたく、お願い申し上げます。

■ 講義概要 ■

【日時】2022年11月9日（水）8：40～9：25

【場所】光華小学校

【対象】光華小学校 5年生 34名

【講演テーマ】オレンジリボン運動～子ども虐待について～

【講師】京都光華女子大学 健康科学部 医療福祉学科 社会福祉専攻 1年生

取材に関するお問い合わせ：学校法人光華女子学園 学園運営部 垣貴

[TEL] 075-325-5213 [FAX] 075-322-0336 [E-mail] sougou@mail.koka.ac.jp

Well-Being を実現する健康・未来創造キャンパスへ



本学園では、これまで80余年にわたって仏教精神に基づく女子教育に取り組んできました。その根幹にあるのは校訓「真実心」。世界が目指す「持続可能な社会」に通じる重要な考え方です。

私たちは、この理念によって立ち、

すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、
学生一人ひとりに、そして地域に寄り添い、社会の要請に応えてまいります。